

わらい

- 自分の進路にかかる費用を具体的に算出することにより、現実的に必要な進学費用を早めに知り、学習意欲を高める。
- 進学を経済的に支援する様々な制度について知り、保護者と相談をすることで、意欲的に進学に向き合う。
- 教育資金は、長期経済設計の必要性があることを理解する。

使い方

(1) 受験から卒業までのステップを3段階に分けて指導する。

<第1段階> 受験から合格までの費用を算出する

①自分の希望する受験先の募集要項代や受験料、受験旅費、宿泊費、雑費を計上する。

受験料は自分で進路室や学級の資料で調べることを基本とするが印刷資料を与えてもよい（資料1）。

②受験旅費や宿泊費はインターネットや旅行会社資料を用いて調べる。学割使用や宿泊予約についても考えさせる。

<第2段階> 合格から入学までにかかる費用

①自分の入学希望の学校の納付金を調べる。授業料は1年次ものを記入する。前期分の授業料を計上する場合は後期分をその3の授業料に加える。志望校の決定ができていない場合は資料1～資料3を参考に記入する。

②住居関連費の前家賃、礼金・敷金、仲介手数料はワーク6で算出した物件の経費を記入するとよい。前家賃には管理費も含める。

③新生活費用は、ワーク7で算出した家電・家財道具リストの合計金額を記入する。資料5の全国平均320,400円と比較してみる。

④引っ越し費用については住宅情報誌等にも広告が掲載されているので調べやすいが、資料4からおおよその経費を記入する。

⑤ワーク3の「その他の雑費」（13ページ）は、入学当初の雑費として記入する。

⑥教科書代については、資料5を参考にする。

⑦受験から入学までにかかる費用を合計し、親に用意をしてもらう金額を知る。

<第3段階> 学生生活にかかる費用

①授業料は、1年次ものを除き、2年次以降の合計を記入する。

②仕送り費用は家族で話し合って決めた額が望ましいが、できない場合は資料8、本書25ページの資料1やワーク5も参考に記入する。安易なアルバイト収入の見込みはしないようにする。また、免許取得や合宿費など不規則出費もある（資料6）。

③奨学金については、日本学生支援機構やその他の奨学金、各種教育ローンを知り、有効活用をするよう具体的に調べる（資料8）。奨学金の返還例や教育ローンの利息について資料8やワーク9を参考とする。

(2) 受験から卒業までの全経費を計算し、進学に関わる費用の全容を認識する。

(3) 全経費を算出後、感想を記入する。

指導上の留意点

- (1) 進学費用のシミュレーションを行うことにより、日々の学習を見直し学習意欲が高まるよう指導する。
- (2) 費用面からもしっかりした受験計画が必要なことを理解させる。
- (3) 家庭においてもお金とのつきあい方を教える絶好の機会であるので、家庭での話し合いがスムーズにできるよう個人に応じて適切なアドバイスを心がける。
- (4) お金の面からだけのアプローチは、ややもすると進学の断念につながることもあるので注意する。
- (5) 就職希望の生徒にはワーク4を行うか、もしくは資格取得の観点から専門学校を調べることもできる。適宜学校の実情に合わせて演習させる。

発 展

- (1) 進学先の学校の納付金合計を授業日数で除して授業の経済的価値を割り出し、高等学校と比較してみよう。
 高等学校の学費については **資料7** の表を参考にして自分の学校の費用を使って計算するとより身近になる。授業日数には差があるが高校は180日、大学等は140日位を目安にする。
- (2) 受験から卒業までの全経費を総授業日数で除して学生生活の1日の経費を割り出し、その価値について考えてみよう。

参考資料

資料1 国公・私立大の「受験料」(平成29年度の例)

センター試験 (3教科以上受験)	18,000円 (成績通知希望者は18,800円)
センター試験 (2教科以下受験)	12,000円 (成績通知希望者は12,800円)
国立大 (2次試験)	17,000円
公立大 (2次試験)	17,000~18,000円
私立大 (文・理系)	30,000~35,000円
私立大 (センター試験利用)	10,000~20,000円 (センター試験受験料とは別途)
私立大 (医・歯)	40,000~60,000円

出所：大学入試センターおよび各大学のホームページより作成

資料2 国公・私立大ほかの「初年度納付金」(平成27年度)

	授業料	入学料	施設整備費	合計
国立大学	535,800	282,000	—	817,800
公立大学	537,857	397,721	—	935,578
私立大学	868,447	256,069	184,446	1,308,962
私立短期大学	695,410	246,053	171,545	1,113,008
私立高等専門学校	455,478	167,826	114,261	737,565

出所：文部科学省「平成27年度私立大学等入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員1人当たり）の調査結果について」より抜粋
 (注) 1. 国立大学の額は、国が示す標準額。なお、平成28・29年度も同額。
 2. 公立大学の入学料は、地域外からの入学者の平均。
 3. 調査学校数は、私立大学578大学、私立短期大学310大学、私立高等専門学校3校。
 4. なお、私立大学の「実験実習料」、「その他」については、下記の **資料3** を参照。

資料3 平成27年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員1人当たり）

	学 部	授 業 料	入 学 料	施設整備費	実験実習料	そ の 他	総 計
文科系	文・教育	764,040	241,007	168,396	12,264	84,937	1,270,645
	神・仏教	710,520	229,978	158,737	4,704	40,232	1,144,171
	社会福祉	736,889	218,800	193,311	13,357	67,197	1,229,553
	法・商・経	739,608	237,256	145,335	8,466	71,123	1,201,788
	平均	748,871	237,862	156,496	10,147	76,197	1,229,573
理科系	理・工	1,018,200	246,519	167,675	66,344	74,018	1,572,756
	薬	1,438,215	341,880	301,926	31,215	77,763	2,190,998
	農・獣医	906,806	250,909	202,331	116,965	79,174	1,556,185
	平均	1,059,771	259,055	188,296	67,178	75,031	1,649,330
医歯系	医	2,730,206	1,286,995	1,079,103	325,357	1,961,247	7,382,909
	歯	3,167,038	563,403	558,798	2,322	959,137	5,250,698
	平均	2,896,140	1,012,134	881,462	202,650	1,580,589	6,572,975
その他	家政	790,945	260,784	198,417	55,282	92,662	1,398,089
	芸術	1,108,570	258,455	271,881	41,383	91,874	1,772,163
	体育	789,956	259,550	227,054	47,210	86,044	1,409,814
	保健	994,575	278,002	234,433	113,534	75,134	1,695,678
	平均	954,603	267,776	234,629	77,108	83,918	1,618,035
全平均	868,447	256,069	184,446	34,763	94,846	1,438,571	

出所：文部科学省「私立大学等の平成27年度入学者に係る学生納付金等調査結果」

- (注) 1. 昼間部の定員1人当たりの年額。578大学についての集計。
 2. 医学部看護学科は「医」区分に含まず、「保健」区分に含める。

資料4 引越しに関する広告の一例

引越は 安いほどよい

シングル女性・学生さん大歓迎!
6,000円～フリー便あります
2km～2時間以内～1階～1階
ハンガーBOX、ふとん袋
貸し出し有ります
倉庫一時預かり1ヵ月
3,000円～引受けます

都内1F→1F

8,000円より

エアコン脱着 ¥9,800～

単身者専門
小さな引越
全国

- 24時間受付
- 年中無休
- 倉庫保管
- エアコン移設

☆基本料金☆
 1R ¥8,000～
 1DK ¥12,000～
 2K ¥16,000～
 2DK ¥20,000～
 お電話下さい

経済コース
 1t車(ワンルーム) 15,000円～
 2t車(1DK～2K) 20,000円～
 3t車(2DK～3K) 27,000円～
 4t車(3DK～3LDK) 50,000円～

らくらくコース(荷造り付)
 1t車(ワンルーム) 35,000円～
 2t車(1DK～2K) 45,000円～
 3t車(2DK～3K) 63,000円～
 4t車(3DK～3LDK) 85,000円～

早期予約割引中! 年中無休

資料5 受験・入学時の費用の比較(全国平均)

(単位:円、有額平均値)

	自宅生	自宅外生(寮生除く)
出願をするためにかかった費用	156,100	130,100
受験のための費用	16,800	78,600
入学した大学への納付金	781,300	721,900
合格発表時などの費用	3,700	35,200
入学式出席のための費用	4,500	39,300
教科書・教材購入費用	146,200	201,800
住まい探しの費用	—	196,600
生活用品購入費用	86,800	320,400
引越代・荷物の送料	—	30,600
4月分の生活費	40,700	66,500
予備の貯金	100,700	134,600
保険料	32,400	41,500
生協出資金	18,700	18,300
お礼・お祝い返し・その他	43,300	72,500
合計	1,382,300	2,075,600
後期納付予定金額	417,800	348,300

出所: 全国大学生協同組合連合会「保護者に聞く新入生調査報告書」(2016年度)

(注) 1. 有額平均値とはゼロ円と無回答を除く平均額。
2. 各費目の金額および合計額は、「有額平均値」で表示した各々の平均額。そのため各費目の平均額を合計したものと、合計の平均額は一致しない場合がある。

資料6 日常の生活費以外でかかった費用トップ10

(単位:円、有額平均値)

女子		
1	留学	339,000
2	運転免許	256,600
3	各種スクール	144,300
4	海外旅行	135,900
5	引越し	83,500
6	耐久消費財	77,400
7	その他	62,500
8	国内旅行	60,200
9	就職活動	56,200
10	合宿代	42,600
		女子 合計額 211,900
男子		
1	留学	302,900
2	運転免許	252,000
3	各種スクール	173,800
4	海外旅行	139,800
5	耐久消費財	79,000
6	その他	74,600
7	引越し	71,700
8	就職活動	58,800
9	国内旅行	57,000
10	合宿代	50,200
		男子 合計額 187,100

出所: 全国大学生協同組合連合会「CAMPUS LIFE DATA 2016」(2017年3月)

(注) 有額平均値とはゼロ円と無回答を除く平均額。

資料7 高等学校(全日制)の学校教育費

(単位:円、年額)

	公立	私立
学校教育費	275,991	755,101
授業料	23,368	271,835
修学旅行・遠足・見学費	34,892	54,096
学級・児童会・生徒会費	13,834	19,832
PTA会費	6,587	14,252
その他の学校納付金	29,060	193,806
寄付金	281	974
教科書費・教科書以外の図書費	21,513	24,642
学用品・実験実習材料費	19,149	16,994
教科外活動費	44,276	44,764
通学費	47,552	71,087
制服	21,088	27,186
通学用品費	10,517	10,775
その他	3,874	4,858

出所: 文部科学省「子供の学習費調査」(平成28年度)

資料8 奨学金の種類と教育ローン

◎日本学生支援機構（平成29年度）

(1) 奨学金の種類と利息

第一種奨学金	無利息	(注)参照
第二種奨学金	年3%を上限とする利息付(在学中は無利息)	

(注1) 第一種奨学金の返還方法
平成29年度から、「定額返還方式」か「所得連動返還方式」のいずれかの返還方式を選ぶようになった。「所得連動返還方式」は、貸与終了後の収入・所得に応じて月々の返還額が変動するため、無理なく奨学金の返還を続けていくことができる。なお、「所得連動返還方式」を選ぶ場合は機関保証となる。

(注2) 給付型奨学金の創設
経済的理由により進学が極めて困難な生徒を対象として、給付型奨学金が創設され、平成29年度に一部先行実施された。詳細は日本学生支援機構のホームページを参照(<http://www.jasso.go.jp/>)。

(2) 学力基準

第一種奨学金	高校2～3年の成績が3.5以上
第二種奨学金	以下のいずれかに該当する者 ①高等学校等において成績が平均水準以上の者 ②特定の分野において特に優れた資質能力があると認められる者 ③学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

(3) 年収・所得の上限額（4人世帯・自宅通学の目安）

	給与所得世帯		給与所得以外の世帯	
	国・公立	私立	国・公立	私立
第一種	742万円程度	800万円程度	345万円程度	392万円程度
第二種	1,096万円程度	1,143万円程度	688万円程度	735万円程度

(4) 貸与月額

第一種奨学金	区分	自宅通学者	自宅外通学者
	国公立の大学・短大・専門学校	45,000円	51,000円
	私立大学	54,000円	64,000円
	私立短大・専門学校	53,000円	60,000円

◎公的機関の教育ローン

融資の名称	取扱機関	特徴	問い合わせ先
教育一般貸付	日本政策金融公庫	●1子につき350万円が融資限度額 ●返済期間は15年以内で、保護者の所得制限がある	0570-008656

出所：日本政策金融公庫ホームページ(<http://www.jfc.go.jp/>)より作成

◎民間の教育ローン

JA、労働金庫のほかさまざまな金融機関による教育ローンがある。

第二種奨学金	3万円、5万円、8万円、10万円、12万円から選択できる。 私立大の医・歯・薬・獣医学部課程で12万円を選択した場合に限り、希望により医・歯学部課程4万円、薬・獣医学部課程2万円を増額することができる。
--------	--

(5) 申込み方法など

進学前の場合は、進学する前年に在学する学校に申し出る。進学後は、毎年春に学校で奨学生の募集を行うので、在学する大学に申し出る。申込時に、人的保証制度または機関保証制度のどちらかを選択する。奨学生に採用される際に、「返還誓約書」を提出する。

(6) 奨学金の返還方法

りれ口座（銀行・信用金庫・労働金庫の預貯金口座からの自動振替）に加入し、貸与終了の6ヶ月後から返還が始まる。

①第一種奨学金（無利息）——大学学部で貸与（48か月）を受けた場合

	通学形態	貸与月額	貸与月数	貸与総額	返還月額	返還回数（年数）
国・公立	自宅	45,000円	48ヶ月	2,160千円	12,857円	168回（14年）
	自宅外	51,000円	48ヶ月	2,448千円	13,600円	180回（15年）
私立	自宅	54,000円	48ヶ月	2,592千円	14,400円	180回（15年）
	自宅外	64,000円	48ヶ月	3,072千円	14,222円	216回（18年）

②第二種奨学金（利息付）——大学学部で貸与（48か月）を受けた場合

貸与月額	貸与総額	年利	返還予定総額	返還月額	返還回数（年数）
30,000円	1,440,000円	3.0%の場合	1,761,917円	11,293円	156回（13年）
50,000円	2,400,000円	3.0%の場合	3,018,568円	16,769円	180回（15年）
80,000円	3,840,000円	3.0%の場合	5,167,586円	21,531円	240回（20年）
100,000円	4,800,000円	3.0%の場合	6,459,510円	26,914円	240回（20年）
120,000円	5,760,000円	3.0%の場合	7,751,445円	32,297円	240回（20年）

出所：日本学生支援機構「平成29年度奨学金ガイド」「奨学金ガイドブック2017」より作成

※年利率の上限は3%

◎日本学生支援機構以外の奨学金

地方自治体の奨学金	地方自治体で独自の奨学金制度を行っている都道府県・市町村がある(問い合わせ先：各自治体)。	新聞奨学金	新聞社が行っている新聞奨学金制度は販売所で働くことが条件(問い合わせ先：各新聞社)。
民間育英団体の奨学金	民間育英団体による奨学金制度は、企業や個人によって設立され、設立許可を受け奨学金の交付を行っている。それぞれ募集にあたっては各団体の依頼を受けた学校が窓口になる。	交通遺児育英会の奨学金	(財)交通遺児育英会(問い合わせ先：03-3556-0771)ホームページ http://www.kotsuiji.com/
		病気・災害自死遺児の育英制度	あしなが育英会(問い合わせ先：03-3221-0888)ホームページ http://www.ashinaga.org/

※また、学校独自の奨学金制度を行っている所もある。詳しくは進学先の学校に問い合わせよう。